

ひろば

Vol.104

2006.11.15.

東京工芸大学同窓会

<http://www.t-kougei.gr.jp>

〒164-8678

東京都中野区本町2-9-5

Tel 03-3372-1321

design SALAT

INDEX

理事・評議員会報告

2

2005年(平成17年度)東京工芸大学同窓会 決算

(1)~(3)

3

2006年(平成18年度)東京工芸大学同窓会 予算

(1)~(3)

4

学校法人 東京工芸大学より同窓会の皆様へ

施設・設備充実資金へのご支援について

ひろばのページ

細江英公氏(29期) 近況報告

5

31期同期会

齊藤 進氏(33期) 写真展

6

筒淵美允氏(37期)、川守田順吉氏(37期) 作品展

同窓会関西支部「双美会」例会

7

36期(演劇部) 同期会

編集後記

お詫びと訂正

8

理事・評議員会報告

日時：平成18年6月29日(木) 17:30～19:30
場所：東京市谷・アルカディア市谷(私学会館)

本会の理事・評議員会が6月29日(木) 17時30分より東京市谷アルカディア市谷(私学会館)にて開催された。会議後は同会場にて懇親会が開催され、このなかで東京工芸大学同窓会長賞の贈呈式がおこなわれ、デザイン学科3年次生・草井裕子(そういゆうこ)氏と、メディアアート表現学科3年次生・萩原俊也(はぎわらしゅんや)・鈴木陽太(すずきやうた)氏の2件に贈呈された。

議事

司会進行：川名理事

会議の成立について、理事・評議員会構成員72名、出席者26名、委任状36名、合計72名の出席にて成立したことが報告された。

議長：田沼会長

書記：阪川理事

議事録署名人：木村理事、池田理事

開会挨拶：田沼会長

田沼会長より、同窓会活動の活性化をすすめている。会員の皆様のご協力を願いたい旨の挨拶があった。

議題

(1) 新規理事評議員追加の件(花川理事)

左記の理事2名、評議員9名の追加に関して提案があり、承認された。

理事2名 41期：畑 鉄彦 47期：内藤 明

評議員9名 77期：仙田麻子 77期：小川 誠 78期：西村祐輔 79期：斉藤 明 79

期：古屋周一 79期：遠藤俊介 80期：廣 瀬元一 80期：国井光司 80期：福田康平

(2) 平成17年度活動報告

1 事業委員会(加藤理事長)

同窓会・後援会による平成17年度卒業祝賀会を平成18年3月23日卒業式後に中野サンプ

ラザにて開催した。田沼同窓会長、同窓生、森下後援会長、小野法人理事長、教職員、新卒業生ら約400名が集って盛会であった。平成17年度同窓会長賞を高田光美氏(デザイン学科)に贈呈した。

2 広報委員会(阪川理事)
「ひろば」の100、101、102号を発行した。

3 ホームページ委員会(糸賀理事)
5月にホームページをアップした。住所変更が動いている。「支部のページ」にアップしていない支部に花川理事より問い合わせで、確認が取れ次第アップする予定。

4 総務委員会
9月1日、2日に中野キャンパス芸術情報館にて支部長会を開催し、支部の活性化を図っていく。9月1日・支部長会・懇親会。9月2日・厚木キャンパス見学会。

5 沿革史制作委員会(阪川理事)
本年3月に田沼会長より指示があり、デザインと制作を専門家(左記)に依頼することとなった。80周年版として本年度中に完成をめざし、再調整中であることが報告された。

発行部数：17,000部
発送部数：15,000部
配布方法：無料
デザイン、制作依頼先：柴永デザイン事務所(東京赤坂)

(3) 平成17年度決算報告(花川理事)
1 平成17年度決算報告(花川理事)
資料により決算報告された。内容(記載方法)に調整事項が生じたため、調整を会長と監事に一任することになった。後に「ひろば」にて報告することになった。(資料1、2、3)

(4) 平成17年度会計監査報告
1 監査報告(土屋会計監事)
決算報告により調整後、会長と監事に一任することになった。「ひろば」にて報告することになった。

(5) 平成18年度活動計画
1 事業委員会(加藤理事長)
平成18年度同窓会会長賞を2組3名推薦し、承認された。本会の懇親会にて表彰する。卒業時の卒業祝賀会を平成19年3月22日(木)に開催する。中野サンプラザを予定している。
本会創立80周年記念の祝賀会を中野キャンパスで開催する。以上承認された。

2 広報委員会(阪川理事)
委員の1名追加が提案され、承認された。
新委員：45期：福村 敏氏(常務理事)
「ひろば」制作会社の変更：名簿管理会社の変更に伴い発送の利便性などで下記に変更を提案し、承認された。
「ひろば」制作・発送：㈱サラト(本社・兵庫県姫路市、東京支社：台東区台東)
「ひろば」の発行
103号(平成18年5月～6月)
104号(平成18年8月～9月)
105号(平成18年11月)
106号(平成19年2月)
以上承認された。

(資料1)
【一般会計】

2005年(平成17年度)東京工芸大学同窓会 決算書(1)

平成18年5月26日

収入の部		
科目	予算額	実施額
1, 会費	21,200,000	21,790,000
1, H17本部会費	21,200,000	21,790,000
2, 支部会費	0	0
2, 雑収入	500,300	159
1, 預金利息	300	159
2, 雑収入	0	0
3, 後援会助成金	500,000	0
3, 前期繰越	2,352,210	2,352,210
1, 預金	2,352,210	2,352,210
2, 現金	0	0
合計	24,052,510	24,142,369

平成18年5月26日

平成17年度決算について、ご報告いたします。

理事長 加藤春生

会計 花川正英

平成17年度一般会計決算について、平成18年5月22日に厳正に監査の結果適正に運用・処理されていることを確認しましたので、報告いたします。

会計監事 風呂田哲生

会計監事 土屋哲郎

支出の部		
科目	予算額	実施額
1, 事業費	19,850,000	10,487,878
1, 会合費	550,000	479,609
2, 卒業祝賀会	3,000,000	2,359,540
3-1, 会報作成費	2,300,000	3,150,333
3-2, 会報発送費	2,350,000	1,081,602
4, 名簿作成調査	100,000	100,000
5, 奨学金	1,000,000	1,000,000
6, 同窓会長賞	500,000	500,000
7, 学友会活動助成金	500,000	500,000
8, 沿革史	7,000,000	1,316,794
9, HP維持管理費	800,000	0
10, 総務委員会	1,500,000	0
11, 予備費	250,000	0
2, 会議費	210,000	109,224
1, 会議費	200,000	109,224
2, 交通費	10,000	0
3, 管理費	492,510	111,010
1, 通信費	50,000	29,520
2, 交通費	10,000	1,240
3, 事務費	50,000	11,938
4, 印刷費	50,000	0
5, 慶弔費	50,000	16,590
6, 雑費	50,000	2,022
7, 支部返還費	0	0
8, 予備費	232,510	49,700
4, 特別会計		7,183,206
1, 総務委員会		1,500,000
2, 沿革史		5,683,206
5, 特別会計(繰出し)	3,500,000	3,500,000
1, 基本財産	3,500,000	3,500,000
小計	24,052,510	21,391,318
次年度繰り越し		2,661,192
合計		24,052,510

(資料2)

【特別会計・基本財産】

2005年(平成17年度)東京工芸大学同窓会 決算書(2)

平成18年5月26日

収入の部		
科目	予算額	実施額
1, 前期繰越残高	118,455,729	121,970,703
みずほ大口定期*1	50,455,729	50,455,729
東京三菱定期*2	56,000,000	59,513,534
みずほスーパー定期*3	6,000,000	6,000,000
みずほスーパー定期*4	6,000,000	6,001,440
2, 預金利息	23,062	
3, 一般会計より繰入	3,500,000	3,500,000
合計(A)	121,978,791	125,470,703

支出の部		
科目	予算額	実施額
1, 一般会計へ(B)	0	0

資産残高(次年度繰越)		
科目	予算額	実施額
差引残高(A)-(B)	121,978,791	125,470,703

平成17年度決算について、ご報告いたします。

理事長 加藤春生

会計 花川正英

*1*3*4は、みずほ銀行中野坂上支店 大口定期口座番号 6273297
*2は東京三菱中野支店 総合口座番号 1020666

平成17年度特別会計決算について平成18年5月23日厳正に監査の結果、適正に運用・処理されていることを、確認しましたので報告いたします。

会計監事 風呂田哲生

会計監事 土屋哲郎

(資料3)

【別途積立・名簿会計】

* a 東京三菱中野支店 普通口座 0729299

2005年(平成17年度)東京工芸大学同窓会 決算書(3)

【別途積立・総務委員会】

みずほ銀行中野坂上支店 1871897

平成18年5月26日

収入の部		
科目	予算額	実施額
1, 前期繰越残高	7,099,589	7,099,589
2, 預金利息	25	47
3, 繰入(一般会計より)	100,000	100,000
合計(A)	7,199,614	7,199,636

支出の部		
科目	予算額	実施額
1, 一般会計に戻し(B)	0	0

名簿準備金(資産残高)次年度繰越		
科目	予算額	実施額
差引残高(A)-(B)	7,199,614	7,199,636

平成17年度決算について、ご報告いたします。

平成18年5月26日

理事長 加藤春生

会計 花川正英

総務委員分 みずほ銀行中野坂上支店 1871897 沿革史分 三菱東京UFJ中野支店 1020666

平成17年度特別会計決算について平成18年5月23日厳正に監査の結果、適正に運用・処理されていることを、確認しましたので報告いたします。

会計監事 風呂田哲生

会計監事 土屋哲郎

収入の部 総務委員会		
科目	予算額	実施額
1, 前年度繰越(総務)		1,000,000
2, H17年度		1,500,000
合計		2,500,000

支出の部		
科目	予算額	実施額
1, 一般会計に戻し(B)	0	0

三菱東京UFJ中野支店 1020666		
収入の部 沿革史		
科目	予算額	実施額
1, 前年度繰越(沿革史)		4,759,102
2, H17年度		5,683,206
合計		10,442,308

支出の部		
科目	予算額	実施額
1, 一般会計に戻し(B)	0	0

(資料4) 2006年(平成18年度)東京工芸大学同窓会 予算(1)

【一般会計】

平成18年5月26日

収入の部		
科目	予算額	備考
1, 会費	21,790,000	
1, H18本部会費	21,790,000	
2, 支部会費	0	
2, 雑収入	2,751,211	
1, 預金利息	160	
2, 雑収入	0	
3, 前期繰越	2,751,051	
1, 預金	2,751,051	
2, 現金	0	
合計	2,751,051	

平成18年5月26日

平成18年度予算(案)について、ご審議願います。

理事長 加藤 春生 (印)
 会計 花川 正英 (印)

支出の部		
科目	予算額	備考
1, 事業費	20,500,000	
1, 会合費	550,000	理事・評議員会
2, 卒業祝賀会	2,700,000	19.3.23 中野サブプラザ
3-1, 会報作成費	2,300,000	年4回 発行予定
3-2, 会報発送費	2,350,000	
4, 名簿作成調査	100,000	
5, 奨学金	1,000,000	大学院3名・別科1名
6, 同窓会長賞	500,000	
7, 学友会活動助成金	500,000	
8, 沿革史	7,000,000	12,000部発送費予定
9, HP維持管理費	600,000	
10, 総務委員会	1,800,000	18年9月支部長会開催
11, 予備費	1,100,000	データ調査費・支部活性化助成
2, 会議費	160,000	
1, 会議費	150,000	理事会・各種委員会
2, 交通費	10,000	
3, 管理費	881,211	
1, 通信費	50,000	葉書・切手・宅配
2, 交通費	10,000	
3, 事務費	50,000	
4, 印刷費	0	
5, 慶弔費	50,000	
6, 名簿データ管理	500,000	契約初年度のみ、次年度から150,000
7, 支部返還費	0	
8, 予備費・雑費	221,211	同窓会長費用 額録 目録
4, 特別会計(繰出し)	3,000,000	
1, 基本財産	3,000,000	
合計	24,541,211	

(資料5) 2006年(平成18年度)東京工芸大学同窓会 予算(2)

【特別会計・基本財産】

平成18年5月25日

収入の部		
科目	予算額	備考
1, 前期繰越残高	125,470,703	
みずほ大口定期*1	50,455,729	みずほ銀行中野坂上支店
スーパー定期*3+4	12,001,440	みずほ銀行中野坂上支店
東京三菱定期*2	63,013,534	東京三菱中野支店
2, 預金利息	25,000	
3, 一般会計より繰入	3,000,000	18年度予定
合計(A)	128,495,703	

平成18年度予算(案)について、ご審議願います。

理事長 加藤 春生 (印)
 会計 花川 正英 (印)

支出の部		
科目	予算額	備考
1, 一般会計へ(B)	0	
資産残高(次年度繰越)		
差引残高(A)-(B)	128,495,703	

*1 * 3 + 4 は、みずほ銀行中野坂上支店 定期口座番号 6273297
 *2 は東京三菱中野支店 総合口座番号 1020666

(資料6) 2006年(平成18年度)東京工芸大学同窓会 予算(3)

【別途積立・名簿会計】

【別途積立・総務委員会】

みずほ銀行中野坂上支店 1871897

平成18年5月25日

収入の部		
科目	予算額	備考
1, 前期繰越残高	7,099,589	
2, 預金利息	25	
3, 繰入(一般会計より)	100,000	
合計(A)	7,199,614	

東京三菱中野支店 普通口座 0729299

収入の部		
科目	予算額	備考
1, 前期繰越(総務)	2,500,000	
2, H18年度	1,800,000	
合計	4,300,000	

支出の部		
科目	予算額	備考
1, 一般会計に戻し(B)	0	

支出の部		
科目	予算額	備考
1, 支部長会	3,000,000	

名簿準備金(資産残高)次年度繰越		
科目	予算額	備考
差引残高(A)-(B)	7,199,614	

平成18年5月25日

【別途積立・沿革史】

三菱東京UFJ中野支店 1020666

平成18年度予算(案)について、ご審議願います。

理事長 加藤 春生 (印)
 会計 花川 正英 (印)

収入の部		
科目	予算額	備考
1, 前期繰越(沿革史)	10,442,308	
2, H18年度	7,000,000	
合計	17,442,308	

支出の部		
科目	予算額	備考
1, 沿革史発行+発送費	16,000,000	

施設・設備充実資金へのご支援について

皆様におかれては、平素、本学の運営に対し、格別のご理解とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、在学生在が快適な教育環境の中で勉学に励むことができるよう、校舎等の施設の拡充や保守管理に注力するとともに、学生及び社会のニーズに合致した教育を推進するために必要な最新鋭の教育研究機器、図書等を整備することに注力してまいりました。

少子化の進行及び高等教育分野での規制緩和によって、大学間競争が激しくなる中で、本学の社会的評価を高め、また、本学の地位を強化・向上させていくためには、教育研究用施設・設備により多くの資金を投入する必要があることはご承知のとおりです。

一方で、本学にとって最大の収入源である学生納付金につきましては、少子化の影響を受け、収入額の増加を期待することが困難となっておりますので、学生納付金では賄いきれない施設・設備資金については、納付金以外の収入に頼らざるを得ないのが実情であります。

つきましては、皆様には、何かと出費のかさむ折ではございますが、より良い教育研究基盤の充実と本学の更なる発展のため、施設・設備充実資金の寄附募集にご賛同、ご協力賜りたく、何卒よろしくお

願い申し上げます。

なお、寄附金に関する募集要項は下記のとおりですので、重ねてご支援をお願い申し上げます。

記

募金の使途：施設・設備等、教育環境の整備・充実のために使わせていただきます

募金の単位：一口につき5万円です（複数口のご協力をいただければ幸いです）

申込・払込方法：ご賛同いただける方にご送付する『寄附申込書』及び『専用振込依頼票』により、お申込及びお払込をお願いいたします

申込・払込期限：平成19年3月31日

ご照会先：学校法人 東京工芸大学 法人事務局財務課

（担当：飯田または栗原）

TEL (03) 3372-0047

FAX (03) 3375-0046

所得税控除：「特定公益増進法人」である本学への寄附は、所得税法上、所得控除が受けられます（詳細はご賛同いただいた方に、別途、ご案内いたします）

学校法人 東京工芸大学 理事長

ひろばのページ

掲載順不同

細江英公氏（29期）近況報告

展覧会

- 1) 展覧会名称：「球体写真二元論：細江英公の世界」展
主催：東京都写真美術館
特別協賛：清里フォトアートミュージアム
協力：フォト・ギャラリー・インターナショナル
会期：2006年12月9日～2007年1月28日
- 2) 展覧会名称：「細江英公の〈浮世絵うつし〉と〈鎌鼬〉」
屏風・掛け軸・画帖」展
主催と会場：羽黒洞画廊、文京区湯島ハイタウン一階
(03-3815-0431)
会期：2006年12月15日～2007年1月30日
- 3) 展覧会名称：「細江英公名作各種プリント・ダゲレオタイプ、ガムプリント、プラチナプリント、手刷りグラビア、コロタイプ等々百花斉放」展（仮称）
主催と会場：港区芝浦・PGI
(フォト・ギャラリー・インターナショナル)
会期：2007年1月10日～1月30日

出版

- 1) 細江英公自伝三部作が完結（窓社）
(1) 「なんでもやってみよう・私の写真史」（2005年10月）

(2) 「ざっくばらんに話そう・私の写真観」（2005年10月）

(3) 「球体写真二元論・私の写真哲学」（2006年3月）

- 2) 〈悪の華〉：詩・シャルル・ボードレーールと写真・細江英公
限定65部のプラチナプリントと活版印刷の豪華写真集・21st.
出版社（ボストン）
2006年1月発行 売価：九千ドル
- 3) 細江英公人間写真集「胡蝶の夢：舞踏家・大野一雄」（青幻舎）
2006年10月27日発行

受賞

- 1) 2006年度ルー・ステューメン賞「LIFE TIME ACHIEVEMENT」（生涯業績賞）カリフォルニア・サンディエゴ写真美術館より受賞。同時受賞はサリー・マン。
- 2) 2006年度ルーシー賞・これは写真界のアカデミー賞と呼ばれ、そのうちの「VISIONARY AWARD」（先見的業績賞）を受賞、日本人の受賞は初めて。この賞は毎年出される賞ではなく、一昨年にコーネル・キャバが受賞している。なお、生涯業績賞には過去にカルチエ・ブレッソン、ウィリアム・クラインなどが受賞している。私の受賞は、写真家としての業績に加えて、清里フォトアートミュージアムでのヤングポートフォリオの事業など、若い写真家への支援などが評価されたもの。

31期同期会

2006年7月6日
東京・八重洲富士屋ホテル



H.18.7.6 東京写真大学（東京工芸大）31期卒業生同期会 於 八重洲富士屋ホテル

昭和31年に東京写真大学を卒業した第31期生の同期会を平成18年7月6日、東京・八重洲富士屋ホテルで開催しました。

卒業後50年、半世紀経った節目の同期会だったので、全国各地から42名の出席がありました。中には50年ぶりに再会の人もあり、「誰だったかな?」「変わらないなあ」の声があちこちで起こって、にぎやかに午後のひとときを過ごしました。

ところで、会費を清算しましたところ若干の黒字となりました。使い道をいろいろ考えましたが、同窓会に寄付をすることにしました。金3万円と少額ですが同窓会誌「ひろば」の経費の一部にでも加えていただければ、生きると思います。

第31期同期会幹事

越石 建夫

齊藤 進氏 (33期) 写真展

シルクロードの風音

“沙漠に消えた西夏王国”

—銀川、黄河中流域、カラホト、河西回廊、そして敦煌—

2006年10月6日(金)～10月12日(木)

東京・銀座：富士フォトサロン

齊藤進写真展

シルクロードの風音

「沙漠に消えた西夏王国」

銀川、黄河中流域、カラホト、河西回廊、そして敦煌



2006年10月6日(金)～10月12日(木)
10時～20時(最終日 14時)
富士フォトサロン

カラホト(黒水城)

西夏は1038年から200年あまりシルクロードの要衝河西回廊を支配、独特な西夏文字と独自の文化を目指し一気に花開いた北西少数民族の王国であった。チンギス・ハンに壊滅され砂漠に消えその歴史は神秘的な謎に包まれている。近年西夏文字の解読と、遺跡からの出土品により歴史の舞台に再び上がってきた。

現在の内モンゴルの秘境カラホトをはじめ王国の版図を訪ねその文化、歴史、気候風土にふれ燦然と耀いた王国の風音を探し伝えたい。

33年工業科 写真製版卒 齊藤 進

今までの発表歴

2001年3月 丹沢残されたブナの森
富士フォトサロン

2002年2月 アンコールワット美の回廊
富士フォトギャラリー

著書 丹沢残されたブナの森
山と溪谷社

発刊予定 沙漠に消えた西夏王国
文芸社

筒淵美允氏 (37期)、川守田順吉氏 (37期) 作品展
「手作りミニチュアカメラ・二人展」

—銅板・紙粘土によるノスタルジック・カメラ—

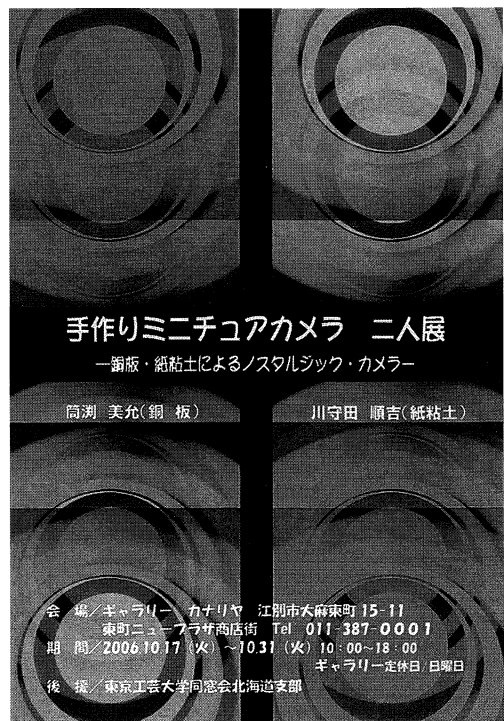
2006年10月17日(火)～10月31日(火)
 北海道江別市：ギャラリー・カナリヤ

表題の展示会を開催します。

筒淵美允(銅板)、川守田順吉(紙粘土)の二人とも、37期工業科写真化学研究室卒です。作品は主にバルナック型ライカですが、自分の心に残る好きなカメラを実物の二分の一大の縮尺で作りました。

展示会場には、写真史に関するミニ知識の解説パネルも掲示して、従来の銀塩写真の理解を市民に深めてもらうようにしました。

後援は、同窓会北海道支部です。大学のPRも行います。



双美会 平成18年6月3日 祇をん新門荘

同窓会関西支部「双美会」例会

平成18年6月3日(土)
 京都祇をん「新門荘」

新緑が映え修学旅行生がチラホラ静かな花見小路の「祇をん新門荘」に同窓会員・夫人を交えて十四名が集い、お昼時楽しく過ごしました。長い間お世話頂いた木野洪氏(二十三期)に代り、福岡武雄氏(三十期)のお世話で会員の動向・近況報告・双美会の今後の活動の在り方など。

さて記念写真は、毎回お世話頂いている山本吉男氏(二十四期)に。

いよいよ開宴、乾杯の音頭は石井郷子様(十七期・故石井博美氏夫人)ではじまり会場は賑やかなムードに、京都祇園の街中に相応しい、「舞妓御膳」を頂戴し、あっと言う間の三時間でした。

中メは、最年長 関秀峰氏(二十期)の音頭で一本メ。お互い元気に再会を約して散会しました。

記 安川洋平(三十期)



卒業後、45周年を迎えた演劇部の同期会を東京で開催しました。
 当時の演劇部は春の新生歓迎会、秋の学園祭など文化活動の中心的存在でした。
 顧問に宮川俊夫先生（故人）を迎え先輩、後輩、学部垣根を越えた学生時代の交流は心の豊かさを育みました。

17世紀フランス文学作品・モリエール作「タルチーフ」は俳優座劇場から衣装調達をした本格的な舞台として今でも記憶に残ります。

演出家として活躍した飯島は卒業後、舞台写真家として活躍。岩波、片淵、佐藤（何れも旧姓）は歌舞伎や宝塚歌劇などの舞台芸術に惹かれて入部した女性部員です。俳優兼・舞台装置・照明・音響と何でも屋の大島、高橋、真田、占野、神野、高倉、近岡の部員14名中11名が今回集まりました。

“部活動への寄り道”は芸術的感性を育み、学業の研鑽と合わせて卒業後の活動に役立ちました。（文中敬称略）

記・真田（工36期）

編集後記

同窓会報が「ひろば」の名称になって104号をお届け致します。発行の1号から広報委員として編集に携わり今日までやって参りました。その間諸事情の理由で、年2回程度の発行の時もありましたが、どうか此処まで発行できたのも同窓生の諸先輩の方々によるご協力ご理解を戴いたお陰です。時にはお叱りもいただき、我々の未熟さを深く反省しミスした部分を皆で確認し注意してまいりました。又その反面励ましの言葉も数々戴き、それを励みに阪川委員長以下6名でやっております。

会報「ひろば」は前、前号の102号の編集後記にも申し上げたように、今後年4回発行を予定しています。「東京工芸大学」「同窓会本部」「各支部」そして同窓生の皆様との太いパイプ役と、いろいろの情報を提供する「ひろば」としての使命を果たす為にも原稿を沢山お寄せください。お待ちしております。

広報委員 中村 正弥（34）

お詫びと訂正

103号 P2 菅原英明氏（34期）
 寄稿「晴天の霹靂」

表題の「晴天の霹靂」は「青天の霹靂」の誤りでした。菅原英明様には、大変ご迷惑をおかけしました。深くお詫びいたします。

原稿の送付先は 〒164-8678

東京都中野区本町2-9-5

東京工芸大学 同窓会事務局「ひろば」御中